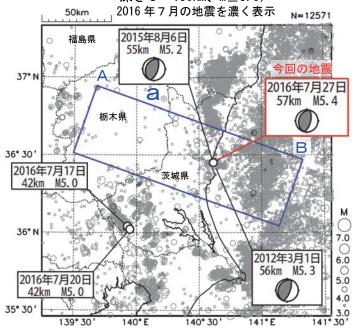
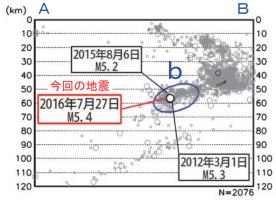
7月27日 茨城県北部の地震

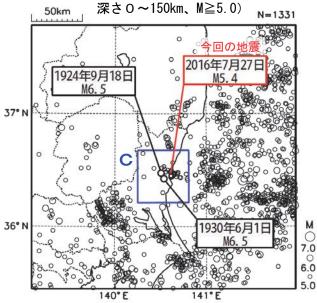
震央分布図 (1997年10月1日~2016年7月31日、 深さ0~150km、M≥3.0)



領域a内の断面図(A-B投影)



震央分布図 (1923年1月1日~2016年7月31日、

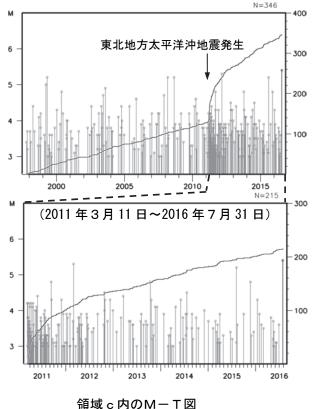


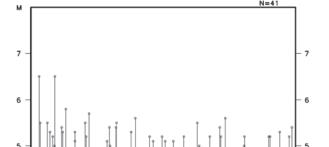
2016年7月27日23時47分に茨城県北部の深さ57kmでM5.4の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域 b) は、M5程度の地震が時々発生している。「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、活動がより活発になっており、2012 年 3 月 1 日には M5.3 の地震(最大震度 5 弱)が発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域 c)では、M5.0以上の地震が度々発生しており、このうち、1930年6月1日に発生した M6.5の地震(最大震度 5)では、がけ崩れ、煙突倒壊などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図





1970 1980 1990 2000 2010

1960

1930 1940 1950